

日本勤労者山岳連盟も登山自粛声明

<とにかく家に居よう>

山岳団体、登山自粛を要請 「出先の方々に感染拡大」

4/22(水) 5:43配信



新型コロナウイルスの感染が広がる中、日本山岳・スポーツクライミング協会や日本勤労者山岳連盟など山岳関係の4団体は、「事態の収束まで山岳スポーツ行為を厳に自粛してほしい」と呼び掛ける声明を21日までに公表した。他の2団体は日本山岳会、日本山岳ガイド協会。

声明は「都市を離れ、清浄な空気と自然を求めての登山やクライミング行為は、出先の方々への感染を広め、山岳スポーツ愛好者自身が感染するリスクを高める」と指摘。日本勤労者山岳連盟の川嶋高志事務局長は「新型ウイルス対応で、ただでさえ医療体制が厳しい状況にあるのに、遭難事故が起きてはいけない」と理解を求めた。

自粛の範囲には、各自いろいろな考え方が有ると思います。
一律に山行禁止はできないと思いますが、誰が保菌者かわからないなかで、現在の有志山行でも車の乗り合わせ移動も、避けたい「三密」。
単独、家族での近郊散歩にとどめ感染拡大を防ぐに専念しましょう。
辛抱、我慢の日が続きますが、解除されるまでみんなで頑張りましょう。

会長 吉田和生